



～二宮尊徳と掉ヶ島のかかわり vol.2～

関文化課（本庁3階） ☎22-0183

二宮尊徳（1787年～1856年）は、小田原藩栢山村（現在の神奈川県小田原市）に生まれ、江戸時代後期に疲弊した数多くの藩や村を、復興させた農政家です。本市でも、下館藩の財政再建や、各地の農村復興に尽力しました。

幕府領掉ヶ島村（現在の五所地区掉ヶ島）も、農村復興事業が行われた場所の一つです。

掉ヶ島では、1770年頃には204人いた村の人口が、約50年後には29人まで減少しました。1834年、幕府の命令により八丈島から25人が村へ移住したことで農村復興機運が高まり、名主の伊坂卯兵衛家など村内住民も分家独立しました。さらに1842年、二宮尊徳が幕府の役人になると、村の人々は農村復興の教えを請い、7年後には二宮尊徳の門人・吉良八郎が来村、復興事業が本格的に始まりました。

復興事業では、荒れ地だった字「割免」や「高堤」など村内各地を田畑に開発し、掛け樋を用いて用水路の整備を行いました。写真は割免用水から高堤へ水を引くための掛け樋で、長さは約3メートル、村内の八幡神社境内の木を使って作られました。

割免という地名の由来は3つ説があり、割れ目ができるほど荒れた土地という説、天候不良などでたびたび年貢

の何割かを免除されたという説、割地制度（天災の被害が多い土地を細かく割って、村民が一年ごとに順番に耕作する仕組み）説です。

こうして掉ヶ島村は二宮尊徳と吉良八郎の教えにより、農地の復興と開発を成し遂げました。

第25回全国報徳サミット筑西市大会

- ▶テーマ：「報徳仕法に学ぶ心豊かでたくましく生きるひとづくり・まちづくり」
- ▶日時：11月9日（土）
午前9時開場
午前9時30分開演
- ▶会場：明野公民館 イル・プリランテ
- ▶内容：報徳学習発表（五所小学校）
基調講演
パネルディスカッション
大会宣言決議など
- ▶参加費：無料



カルチャー講座



カルチャー講座9月開講受講生募集

関しもだて地域交流センター ☎23-1616

■対象：市内在住又は在勤者 ■申込み：8月11日（日）までに、しもだて地域交流センターに電話又は来館して直接申込み。
※応募多数の場合抽選となります。応募が少数の場合は、開催しない場合もありますのでご了承ください。
※7月29日、8月5日（月）は休館です。

はじめてのオカリナ (6回)	
9月11日、10月2・9・23日、11月13・27日（水） 10:00～11:30	
▶講師：三上典子 定員：15人 ▶持参品：（ある人は）オカリナ、筆記用具 ※オカリナ貸出あり ▶費用：1,080円（楽譜代）	
きもの着付け (10回)	
9月5・19日、10月3・17日、11月7・21日、12月5・19日、令和2年1月9・23日（木） 13:30～15:30	
▶講師：滝田文江 定員：15人 ▶持参品：浴衣など詳細は通知でお知らせ ▶費用：無料	
小筆美文字 (5回)	
9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、令和2年1月9日（木） 9:30～11:30	
▶講師：神山みい子 定員：20人 ▶持参品：小筆等習字道具一式 ▶費用：無料	
初心者のヨガ (10回)	
9月6・13・20・27日、10月4・11・18・25日、11月1・8日（金） 19:00～20:00	
▶講師：田中香織 定員：50人 ▶持参品：ヨガマット・汗拭きタオル・飲物 ▶費用：無料	
片付け入門 (5回)	
9月1・15・29日、10月6・27日（日） 10:00～12:00	
▶講師：田口淳子 定員：20人 ▶持参品：筆記用具 ▶費用：無料	

女子力アップ講座 ※複数申込み可能、各日定員20人

講座名	期日	時間	講師名	費用	持参品
リンパヨガ	9月11日（水）	13:30～14:30	浅野歩	無料	ヨガマット（又は大きめのタオル）、動きやすい服装、飲み物
コミュニケーションを深める ハンドマッサージ	9月25日（水）	13:30～15:00	菅野利穂	材料費500円	フェイスタオル、バスタオル、筆記用具
TCカラーセラピー （自己分析）	10月9日（水）	13:30～14:30	市塚亜希	材料費500円	筆記用具
プロに学ぶヘアアレンジ術	10月23日（水）	13:30～14:30	廣瀬美香	材料費500円	大きめの鏡、（ある人は）ヘアアイロン
はじめてのスマートフォン	11月13日（水）	13:30～15:30	県西ICT推進 コンソーシアム	無料	筆記用具